



令和4年7月13日（水） 岐阜県発表資料		
担当所属	担当者	電話番号
森林文化アカデミー事務局・森林総合教育センター	三輪 康典	直通 0575-35-2535

個人情報の漏えいについて

岐阜県立森林文化アカデミーにおいて、イベント参加者への連絡の際に、送信先の設定を誤り、複数の人が他者のメールアドレスを閲覧できる状態となる個人情報の漏えい事案が発生しました。

1 事案の概要

- 7月8日（金）、森林文化アカデミーの教員が、県民等を対象とする講座の関係者10名にメールを送信した。

この際、本来、「BCC」欄にメールアドレスを設定すべきところを誤って「宛先」欄に設定した。本事案におけるメールアドレス以外の個人情報の漏えいはなかった。

（講座の概要）

開催日時 7月9日（土）

講座名 おとなと子どもの里山ナイフ教室

実施主体 森林文化アカデミー（森林総合教育センター）、百年公園事務所 共催

2 経緯

- 7月8日（金）午後4時58分、教員が講座関係者10名（受講者8名、外部講師1名及び百年公園事務所長1名）に、翌日の講座開催確認のメールを、「宛先」欄に設定し、送信した。

この際、森林総合教育センターの所属アドレスにも「宛先」欄に設定し、送信した。

- 同日午後5時22分、教員が誤りに気づき、10名に、謝罪及びメール削除依頼のメールを送信したが、その際、再び「宛先」欄に設定し、送信した。

この際、森林総合教育センターの所属アドレスにも「宛先」欄に設定し、送信した。

- 同日午後7時2分、教員が再度の誤りに気づき、10名に、謝罪及びメール削除依頼のメールを「BCC」欄に設定し、送信した。

この際、森林総合教育センターの所属アドレスにも「BCC」欄に設定し、送信した。

- 7月9日（土）午前10時00分、講座開始前、教員が10名に謝罪した。
- 7月12日（火）午前8時50分、森林総合教育センターの職員が所属メールを開封し、漏えい事案が発覚した。
- 7月13日（水）午前6時までに、森林総合教育センター長から10名に電話で謝罪、誤送信メールの削除を依頼した。

3 現在の状況について

- ・現時点で、今回の事案に起因するトラブル等は確認されていない。

4 今後の対応について

- ・全教職員に対し、個人情報取り扱い及び情報セキュリティに係る基本的な事項について、再度徹底する。
- ・特に、外部へのメール送信の際に、BCC欄に設定すること、送信前に複数名で確認することについて、今回の事案を踏まえ、職場研修を実施する。